



# 社協だより

## 第192号

令和元年8月1日発行

発行者 ふれあいネットワーク  
社会福祉法人  
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5  
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545  
http://misawa-shakyo.jp/ ホームページ→



## 社協事業紹介① 地域きずな支えあい生活支援体制整備事業



### 生活支援コーディネーター

高齢者等の生活の  
困りごとを  
拾いあげます。



### 地域座談会 (協議体)

課題を整理して、困りごとに対する支援の方法や、必要なサービスについて話し合います。

#### 【構成員】

- ・町内会役員
- ・民生委員
- ・ボランティア等



- ・既存のサービスの活用
- ・知恵と工夫の共有
- ・新しい助け合いの仕組み作り

住民主体の助け合いが活性化されるように、体制を整えていきます

この事業は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすための『地域のしくみ』を作っていくものです。地域の皆さんにおかれましても、まちの情報提供や、座談会への参加など、ご協力をよろしくお願いいたします。

#### ○昨年度までの活動

- ・生活課題に関するアンケート調査の実施
- ・集いの場の見学・活動支援・聞き取り調査
- ・小地域での座談会の開催（11ヶ所）
- ・生活支援コーディネーター研修会への参加

#### ○今年度の活動計画

- ・生活支援コーディネーターミーティングの月例開催
- ・生活支援体制フォーラム(仮)の開催
- ・先進地視察

↓去る7月11日(木)、地域生活支援コーディネーター10名と、市介護福祉課、社協職員の合計15名で、

中泊町の集いの場

「駅さいぐべし! 駅

ナカ学校」と、藤崎

町介護予防・生活支

援訪問型サービス

(有償生活支援サー

ビス)の視察研修を

行いました。



「藤崎町社協による  
事業説明」

# 令和元年度役職員研修

去る6月26日の理事会において、正副会長が決まりましたのでお知らせします。

会長	黒田進二
副会長	沼田石
副会長	川畑好弘
理事	村井貞造
理事	齊藤淳
理事	苦米地守
理事	蛭名正義
理事	林光利
理事	伊澤タネ
理事	山本富士子
理事	佐々木亮
理事	河村一典
理事	中村憲一
理事	三瓶政行
理事	宮崎倫子

## 〔任期〕

令和元年6月26日より  
令和3年度

定時評議員会終結まで



理事の改選に伴い、去る7月19日(金)、ホテルグランドヒルつたやにおいて、令和元年度役職員研修会を開催しました。定款及び組織についての事務局説明に続いて、青森県健康福祉部健康福祉政策課主幹の田辺正和氏と高齢福祉保険課主幹の齋藤容子氏を講師に「『青森県型地域共生社会』の実現に向けて」と題し、講義が行われ、役職員27名が参加しました。

二部構成で行われた講義では、前半で青森県型地域共生社会について、後半では生活支援体制についての事業の背景や青森県の活動方針、取り組みの現状等が説明されました。



2019 07 19

2025年の超高齢化時代を見据え、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるため、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加ができる地域づくりが必要であることを再認識しました。

## 福祉ワンポイント講座

### 「地域共生社会」の実現に向けて

#### ● 「地域共生社会」とは

制度・分野ごとの縦割りや、「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会を目指すものです。

(厚生労働省HPより)

#### ● 三沢市社協に

おいては

地域きずな生活支援体制整備事業を始めとする各種事業の他、ワークランドつばさの就労支援や児童館活動を通して、年齢や障害の有無に関わらず、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進していきます。



老人クラブによる  
児童生徒見守り活動



ワークランドつばさ  
レクリエーション大会

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。

## 事業紹介②

### 日常生活自立支援事業

#### 🍎 対象者

① 高齢や障害などにより、自分一人で意思決定し、実行に移すことがむずかしい状況にあり、日常生活に不安のある方

② この事業の契約内容について判断でき、利用を希望する方

以上の条件の両方に当てはまる方が対象です。

#### 🍎 事業内容

皆さまが安心して地域で暮らせるように、福祉サービスを利用する上でのお手伝いをします。

① 福祉サービスの利用援助  
・ サービスに関する情報提供や相談

・ 申込み等の同行・代行  
・ 年金や手当等の手続  
② 日常的金銭管理サービス  
・ サービス利用料等の支

払手続き

・ 日常的な金銭管理の支援

③ 書類等預かりサービス  
・ 通帳やはんこの紛失を防ぐため、安全な場所で保管します。

※ 金銭管理サービス、書類等預かりサービスだけのご利用はできません。

#### 🍎 費用負担

利用の相談や、支援計画の作成は無料です。

実際にサービスを利用する際には、1回(おおむね1時間程度) 1500円の料金がかかります。生活保護受給者は利用料の負担はありません。

#### 🍎 社協の専門員が、ご本人

の意向を確認しながら支援計画を作り、了解いただけましたら利用契約を結びます。実際のお手伝いは、社協の生活支援員が行います。「専門員」も「生活支援員」も、秘密は絶対に守ります。

「サービス利用までの流れ」

#### ① 相談

社協へご相談ください。相談は無料です。相談内容の秘密は必ず守ります。

#### ② 訪問

社協の専門員が訪問して、困りごとについてお話を伺います。

#### ③ 支援計画策定・契約

利用者の意向を確認しながら計画を立て、納得いただければ契約をします。

#### ④ サービス開始

支援計画に基づき、生活支援員がお手伝いします。



利用についての詳しい内容やご相談は、社会福祉協議会までご連絡ください。

また、「生活支援員」としての活動に関心がある方からの問い合わせも、お待ちしております。

支援計画に沿って、利用者の生活をサポートする活動です。

TEL 53-3422

## 「不審電話」にご注意ください!!

「一人暮らしですか?」「何か困っていることはありませんか?」

県内で、社協を名乗る不審電話が発生しています。

おかしいなと思ったらすぐに電話を切って、周りの人に相談するか、社協までお電話ください。 電話53-3422 三沢市社会福祉協議会

## 第14回 社協まつり 開催日決定!

9月29日(日) 三沢市総合社会福祉センター

今年も、たくさんの笑顔があふれる「まつり」にしたいと、ステージ発表や模擬店コーナーなど、いろいろな催し物を企画しています。詳細は、次回社協だよりでお伝えします!お楽しみに!!

ありがとうございました

6月20日から7月23日

までに頂いたご寄附を

ご紹介いたします。

「寄附金」

福田 妙子 様

7月9日 300,000円



匿名 様

7月11日 2,200円

株式会社エーアンドエフ

パチンコ三沢

(店長 最上 昭雄) 様

7月23日 30,118円

店舗カウンターに設置し

ている募金箱から

●学校図書購入費

助成事業への指定寄附

キッズコーラス

「ミニ・ビードル」

(代表 古田 恵美子) 様

7月8日 5,000円

「災害義援金」

新潟・山形地震災害義援金

匿名 様

6月21日 10,000円

○社協だよりへの、皆様からのご意見、ご感想をお待ちしています。

### 地域きずな生活支援体制整備事業

## 笑顔の“わ”

中村そがさん(岡三沢)

地域の人達に声をかけ、岡三沢公園で早朝体操を始めるようになって6年になる中村さん。毎朝、十数名が集まり、ラジオ体操第一、第二、みんなの体操、元気アップ体操…と体を動かします。健康維持はもちろん、見守りや交流の場にもなっていて、朝一番で公園に集まるのが日課で生きがいと、参加者も笑顔を見せます。

「仲間の気持ちと、町内会長さんや周辺住民のおかげで長く活動できています。超高齢化時代の受け皿の要となるのはやっぱり地域力。人情があっておせっかいな“からくしゃぐおばさん”のパワーが大事よ!」と力強く語ってくれました。



『笑顔の“わ”』のコーナーでは、熱意と思いやりをもって地域で福祉活動に取り組んでいる方をご紹介します。ぜひ、情報をお寄せください。

### 法律相談日のお知らせ

社協では、弁護士による無料法律相談を行っています。相談時間は午後1時からで一人につき30分、事前の予約が必要です。

相談日 8月6日(火) 9月10日(火)

困りごと相談・予約は 52-3270  
三沢市社会福祉協議会 ふれあい相談所まで

### 川柳の時間

福祉川柳

きずなの輪その回りには笑顔の“わ”

ボランティアやる気は人の為ならず

時事川柳

二制度が今香港じゃニセ制度

はやぶさ2見事な着地金メダル

誓約書それより先に契約書

引退の錦を揚げた安美錦

事務局OB 松田